

横浜国際総合競技場ボランティアだより

INTERNATIONAL  
STADIUM  
YOKOHAMA

# ボランティアわ

2003年  
4月26日発行  
春号(季刊)  
Vol.12

ボランティア【ポルトガル語で舵とり】わ【輪、和】を意味します

## ようこそ！ 新規ボランティア139名加入！

### 新風を吹き込み、さらに活性化されるボランティアへ！

今年、新規募集が初めて行われ、運営74名・見学65名が新規登録されました。運営は2月16日と23日に「ボランティア心得とJリーグ活動マニュアル」を研修し、3月8日のナビスコ戦から順次デビュー。見学は有料新コースになるため新旧の方が一緒に3月1日・2日・15日・16日の4回に分かれて「ボランティア心得と新コース」を研修、更に14日・16日～19日は実地研修を行いました。2002FIFAワールドカップ決勝戦会場として世界に名を高めた横浜国際総合競技場のスタッフの一員として、これから共に力を合わせて来場者を温かく迎えましょう。

#### 『横国ボラ活動への期待』

倉澤 良明(U)

私は静岡県藤枝の生まれです。ゴン中山は高校の後輩。ワールドカップ2002では横国で0.5次ゲートTicket確認業務のリーダーを経験しました。Ticketが入手できず、ボラなら試合が観られると期待していたのに、0.5次担当はショックでした。でも、世界各国からのお客様と最初に出会い、試合後にお見送りする大切な0.5次ゲート。サポーターからは『Thank you!』の言葉。勝利を喜ぶサポーターとのハイタッチ。どれも素晴らしい感動でした。これからの横浜国際の運営ボラでも、新たな出会い、感動に向けてがんばります。



#### 『私の経験をいかす場所』

高木カズ(U)

日頃、障害者サッカーのボランティアをしています。そのかわり、Jリーグ、イベントなどで横国ボラの方々の活動を何度も拝見させていただき「私もこういう活動がしたい」と数年前からスタジアムボラにあこがれていました。障害者サッカーのボランティアは数少なく、活動も限定されています。「バリアフリー」などという言葉だけが先行し、いまだ世間の障害者に対する認識は低く、問題も多いと言えます。彼ら自身の声、そして、私のようなボランティアの切実な思いは、他の人には届きにくいのです。それに比べると、横国ボラのみなさんは実にいきいきと、幅広いネットワークを持ち、うらやましい限りです。今回、いろいろな人たちとの交流を通して、私自身の活動の場を広げたい。スタジアム観戦の素晴らしさを伝えたいです。と同時に、これまで私が経験したこと、楽しかったこと、つらかったこと、苦労したこと、などを横国ボラとしていかすことができたら幸いです。障害者サッカーについても、安全性・公共性・社会性という観点からボランティア活動をみなさんとともに推進していくことができたらいいと考えています。どうぞよろしく。

#### 『ボラ人生第二部』

鈴木亮太(T)

こんにちは。この度、横国ツアーボランティアに参加させて頂く事になった鈴木です。昨年、WC市民通訳ボランティアでボラデビューを果たしました。その時ボランティアを通じて知り合った方に横国のサッカー部に入れて頂き、沢山のボランティアをしている方々とお話する機会を持てるようになりました。昨年ボランティアを始めたきっかけはWC気分を味わいたい一心でしたが、最近では少しボランティアに興味を持つ様になりました。そしてもっと色々な事を経験したい。というも、自分のボラ活動は何か物足りなかったというか、短かったというか。WC期間中は自分の語学(英語)も使えず、外国人の方々に日本語で「ワタシ、エイゴ、ワカリマセン。」と返される始末。もうちょっとお役に立ちたいと思っていた時、自分の初ボラ人生が幕を閉じました。このまま終わってたまるかっ！自分のボラ人生第二部です。分らない事も何分多いと思いますが、宜しくお願い致します。



## 事務局もリフレッシュ!

3年間、私たちのお世話をしてくださった中村課長と村本係長が4月1日付で異動となり、新たに善家(ぜんか)課長と森田係長が就任されました。これからお世話になるお二人からメッセージをいただきました。



管理課長 善家幾雄

競技場ボランティアの皆さん、いつも本当にご苦労様です。皆さんの活動状況を見せていただくにつれ、頭が下がる思いです。ボランティアと言えば私もかつて町内会の設立に参画したり、副会長をしたり、体育指導員になったりとしたことがあり、皆さんの苦労と喜びはわかっているつもりです。仕事や家庭以外に人間関係を作っていくことは、私は大変重要なことと思っています。それにより自分の心が広がり、健康面にも良い影響を与えると確信しています。また、利害抜きでできた人間関係は生涯の自分の財産となります。くれぐれも無理をしないよう、生き生きと活動されることを期待しています。私も微力ながら皆さんが活動しやすくなるよう配慮してまいりますので、どうかよろしくお願いします。

管理係長 森田伸一

はじめまして。新たに管理係長になりました森田です。競技場に勤務することが決まって真っ先に思ったのは、「ラーメン博物館に毎日通えるぞ!」ということです(しかし、まだ一度も行っていない。私はラーメンに目がありません。おいしいお店を知ってる方は是非情報を!)。この3月まで西区役所で住民登録の仕事をしておりました。そう!あの「タマちゃんの住民登録」をしたお役所です。「タマちゃんの住民票」を作成したのは実は私なのです!さて、4月5日に運営ボランティアの方々の活動を拝見いたしました。その時に思ったことは、皆様ひとり一人の方の顔が例外なく「輝いている」ということです。人は、他人から何かを押し付けられるのではなく、やはり、自ら「何かの活動しよう」と思うことが大切なのだと思いました。これから皆様が笑顔で活動できるようにお手伝いをしたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



## 新装WCミュージアムで有料見学ツアーがいよいよスタート!



ブラジルチームが使用したアウェイ側ロッカールームでサイン公開

「ワールドカップ スタジアム ツアー」が4月24日より始まります。世界中を熱狂させた「2002FIFAワールドカップ™」の感動がよみがえるツアーがいよいよスタートです。ツアーの見所は、ロッカールーム(ワールドカップで優勝したブラジルチームが使用したロッカールーム、22名の選手が壁面に残したサインを公開) 選手入場セレモニー体験(FIFAアンセムと共に入場) お宝大公開(ドイツ カーン選手の手形やブラジル カフィー選手の足型など、記念のお宝を一挙公開)をします。スタジアムショップに集合し、ツアースタート時間は、10:30、12:00、13:30、15:00(計4回)です。日程については競技場ツアーデスクへ直接お問い合わせください。入場料は中学生以下250円・大人500円(未就学児は無料)です。また、入場者全員に競技場のピッチと同じ「芝生のタネ」をプレゼントします。ぜひワールドカップの感動をもう一度体験しに来てください。

このツアーでご来場のお客様に接する見学ボランティアは総勢100名となり、既に数回の実地研修もしっかりと体験して万全の体制で万来のお客様をお待ちしております。(ツアーデスク 武ノ内)



ツアー参加者へのプレゼントの「芝生のタネ」

## 「ボランティア心得」作成しました

横浜国際総合競技場ボランティアとして、競技場でのスポーツイベントやスタジアムツアーの活動にあたっての「基本理念」「活動の意義」「資格」などを、新しく「ボランティアの心得」として冊子にしました。全ての活動に通ずる心得を身につける座右の書として今後の活動にお役立て下さい。

( U 安田 )

## 運営ボランティアとしての身なり 行動をもう一度確認してみよう！

運営ボランティアは今シーズンの活動をすでに数回終え、リーダー反省会で基本的なことが守られていないボランティアがいることが報告されています。上記「ボランティア心得」をお読みいただきたいと思いますが、ここでは早急に運営ボランティア全員が認識してもらいたいことを取り上げてみました。

**服装：**貸与の「帽子・ウィンドブレーカーまたはポロシャツ・IDカード」の三点セットをいつも身につけて下さい。活動終了は301号室に戻り解散した時点となりますので、配置場所から戻る時もこの三点セットは身につけていて下さい。

**喫煙：**控え室は禁煙のため、喫煙する場所はお客様と同じコンコースの喫煙場所をお願いします。その際、IDカード・ボランティアユニフォームは脱いで下さい。(喫煙は休憩時間をお願いします)

\*売店で物品購入をする場合も同様です。

**水分補給：**弁当といっしょに飲料も支給されますが、それ以外の飲料が必要な場合は各自で用意して下さい。用意していない場合は301号室の階下にある自販機を利用して下さい。

**弁当容器の分類：**空の弁当容器は、「外箱・中の仕切り容器・残飯」に分けて捨てて下さい。分類がされていないとJグループが回収する時に再度分類をしなくてはなりません。

**寒さ対策：**コンコースは風が通りやすく、日常生活で感じる気温より活動中は寒さを感じます。これから暖かくなりますが調節しやすいように各自で寒さ対策をして下さい。簡易カイロはあてにしないように。

## 運営ボランティアの業務が少し変わりました

過去3年間、より良い活動のために活用してきたマニュアルを、

本年度の業務拡張にあたって大きく改定しました。その主なものは、これまで行ってきた「エレベーター業務」が無くなって、新規に「4・7F指定席チケットチェック業務」が加わりました。ボランティアとして、来場されるお客様とより身近に接する業務としてかねがね希望していたものが実現されました。この為に活動人員が30名増加され1回156名となりました。本年度は新規登録者74名が参加されまして300名体制で運営されていきます。従来より活動回数も増えてきますのでどうぞ土壇場の欠席の無いよう充分に心掛けてください。これまでの「A～J」の10グループ体制は変わりませんが、「G西7F」「H東7F」「I西4F」「D東4F(一部)」がチケットチェックの各業務に変更になりました。「Jグループ」は事務局と美化応援がジョイントされました。また、一部に員数変更とフリーリーダーの無くなったグループがあります。新マニュアルに目を通し拡大したJリーグ業務により楽しく励んでください。

( U 安田 )

### 「4・7F指定席チケットチェック業務」体験報告

3月8日「ナビスコ杯F・マリノスvsFC東京戦」で初業務初体験した担当各リーダーより早速に活動報告がありましたのでお伝えいたします。今後の活動にお役立て下さい。

4Fでは特にハーフタイムの観客の出入りが5Fよりずっと多く3人体制が必要な場合がある。担当者は若い目の良い人が当り、4種類以上のチケットのチェックポイントを事前に確認しておいて素早くチェックすることを心掛けたい。できるだけ早めにお客様に「こちらは指定席です」と声をかけてお客様にチケットを出してもらおう。ゲートは強風の通り道でチケットの紛失やゴミ対策などの注意が必要。(佐藤)

西7F指定席は選手の家族席があるので一般観客のチケットチェックの他に関係者のIDカードのチェックも行う必要がある。事前にスタンドに入りそれぞれの席を確認しておいた方が良い。また西側は夏は午後陽射しが強くなるので対応に注意。強雨・強風とペンライトの対応も必要。(中山)

直接お客様と接することが多くなり、担当した各メンバーも生き生きととても楽しく活動できた。(上田)

マニュアル改定後、VIP席と記者席の清掃業務が追加されました。「A5F西」と「I4F西」の開門前の業務となります。4月29日の活動から開始されますのでご協力をお願いします。

## 競技場ボランティアに託す夢

(財)横浜スポーツ振興事業団

指導員 宮田 豊

現在横浜市が整備を進めている新横浜公園は、横浜市最大のスポーツ公園です。なんと、面積は70.4ha、横浜国際総合競技場の約11個分の広さもあるのです。ご承知のとおりこの公園は、陸上競技をはじめサッカー等の国際級の競技大会が開催できる横浜国際総合競技場（平成10年3月オープン）をコアに持ち、スポーツ医科学センターやスポーツコミュニティプラザ、小机競技場を併設しています。現在はまだ工事中で、完成予定は15年後ぐらいを予定しているそうです。完成後の公園には、市民が様々なスポーツが楽しめるように「多目的運動広場」「テニスコート」「ゲートボールコート」「ニュースポーツができるフィールド」「自由に散策やジョギングができる園路」などが整備され、池や流れのある親水エリアを備えた市民の憩いと安らぎの場となる公園になるそうです。まさしくこの公園は、市民スポーツのメッカとなっていくでしょう。屋外スポーツを楽しみたいときには、テニス・野球・サッカー・アメフト・ラグビー・陸上競技・ゲートボール・ニュースポーツもできますし、屋内では、スポコミで泳いだり、医科学センターでトレーニングやダンスをしたりすることもできます。それに太りすぎの人や傷害を持った人には、医科学センターの専門的な治療やリハビリ、運動処方サポートが受けられ、もう至れり尽くせりという感じです。しかもこのスポーツ公園は「するスポーツ」「きくスポーツ（医科学情報など）」の機能だけではありません。この公園には、世界のトップアスリートの競技や横浜F・マリノスや日本代表の試合が見られる「横浜国際総合競技場」があるのです。そうです。世界最大級のパフォーマンスを「みる」ことで、市民に夢と感動を与え続けるのです。さて、この公園が完成したころ、我ら「競技場ボランティア」はどんな活動をしているのでしょうか？今まで通り競技場のイベントをサポートしているのが中心でしょうか？いいえ、違います。ここからは私の願望ですが・・・

何年かあとの、立派に完成した新横浜公園のある日曜日の風景です。朝7時、ボランティア主催による「月例マラソン」がスタートします。このマラソンの参加者は80名。徐々に参加者数が増えつつあります。午前9時。今度はお年寄り、小さな子ども連れファミリーを中心とした「新横浜公園歩こう会」の人々が集まってきました。総勢300名。これを仕切るボランティアも大変です。今日は、公園内を1万歩目指して歩くウォークラリーの日です。先週は、公園内の空き缶やゴミを拾うクリーン大作戦の日でした。「歩こう会」が園路を歩いていくと、運動広場では、運営管理を担当しているボランティアの口橋さんが、おいしそうにタバコを吸いながら、少年サッカーの試合を見ていました。口橋さんは今年で75歳、Japanのユニホーム姿も昔の面影そのままに、まだまだ元気でサッカープレイヤーとしても頑張っています。隣のテニスコートでは、車椅子に乗った人とボランティアが楽しそうにプレーをしています。「歩こう会」が親水エリアのところに来ると、昔、競技場に勤めていた本村さんが、近所の子もたちを引き連れてザリガニ捕りをしています。ボランティアになった本村さんは、どうやら子どもたちよりザリガニに夢中になっているみたいで顔も服もすっかり泥んこだらけになっています。

きっと近い将来には、こんな風にならないうちに新横浜公園で「スポーツボランティア」が活躍しているのではないのでしょうか？さあ、みんなで来るべき楽しい未来に向け、元気に歩いていきましょう。

新横浜公園完成予想図



## プロジェクトVチームだより

### 「<子供達を横国へ>活動始まる」

菊地喜代勝（U）

横国ボラとして競技場で通常行われる活動の他に横国ボラの特性を活かしたボランティア活動を自主的に実行していく為に、横国ボラの有志によって「プロジェクトVチーム」が立ち上がり、第1回のテーマ<子供達を横国へ>の活動が開始され、3月8日の活動日に企画発表いたしました。チームは企画、立案し、諸案件を討議し、御招待する子供達の絞り込みをしました。調査班を作り厳密に討議の結果、4月29日のJリーグに南米に母国を持ちながら不自由な異国の地で生活し、母国語を忘れがちな環境の中で母国語の学習と大好きなサッカーに頑張る在日外国人の子供達を招待する予定で準備を進めています。当日、顔を見かけましたら、どうぞ子供達に声をかけて下さい。きっと元気な声が返ってくると思います。5月10日の招待は、聴覚障害の子供達の案で調査が始まりました。チームは現在規約案作りを進めています。私案としては基本となる招待者は障害を持ちながらも障害に負けずに頑張ろうと努力する子供達、あるいは困難な環境の中、現状に負けずに一生懸命に生きる努力をしている子供達を優先にと考えています。地味ではあるが息の長い活動になるよう計画しています。計画は限りなく広がっていくのですが、活動を進める為には資本となる資金・労力・知恵が必要となってきます。チームには資本となるものが不足しており、多くの仲間を集めなければならないのです。仲間に入って下さい。活動に理解賛同をしていただき、協賛金・労力・知恵の御協力をお願いします。協賛金は1口1,000円（年会費）で賛同者は会員登録します。

#### プロジェクトV 会議経過報告

第1回 2月15日（土）10時～12時（賛同者）10名

- ・招待者の範囲を外国の子供や障害のある子供達に絞る。招待者選考の調査班の設置。マリノス側と交渉を早める。・賛同者を会員制とする。

第2回 2月22日（土）10時～12時（賛同者）6名

- ・調査班報告：区役所・ラポール・母子支援施設などの情報収集。・第1回招待日を4月29日に決定。

第3回 3月1日（土）10時～12時（会員）10名

- ・当面健常者を対象にする。・3月8日の活動より会員（賛同者）募集を開始する。

第4回 3月15日（土）10時～12時（会員）16名

- ・招待者をI A P E（外国人児童生徒保護者交流会）に絞り交渉する。

第5回 3月29日（土）13時～15時（会員）11名

- ・第1回招待者をI A P Eに決定。第2回を5月10日とする。・プロジェクトV総会 4月12日

#### プロジェクトVチーム設立総会を開催

ボランティアわ10号に投稿された菊地喜代勝さんの「横国に子供達を」を受けて、11号での呼びかけ、また新加入ボランティア研修会に於ける広報など積極的に展開。独自のボランティア活動「プロジェクトVチーム」は、多くの皆さんの賛同を得て、4月5日に会として正式に立ち上げました。現在の会員数は70名。総会に30名出席。代表に発案者の菊地氏、更に役員を選出・会の規約・今後の活動方針など討議された。

## サッカー部だより

### ボランティアサッカー大会開催しました！

雨上がりの小机競技場に50名が参加。

「くれぐれも立ち入らないようお願いしま〜す」見学ツアーガイドとして、お客様をフィールドにご案内して美しい芝を眼前にさせていただきながら、何度この言葉を口にしてきたことでしょうか。あの芝を見れば、立ち入って走り回ったり寝転がったりしたいのが人情というもの、我ながらなんと無粋なことをしなければならないのだろうといつも歯がゆく思っていました。しかし、この日は違います。スケールは違えど、国際競技場のスピリットを受け継ぐ小机競技場で、生い茂る芝の上を走り回るだけでなくボランティアメンバーでサッカーができ、なおかつ横浜F・マリノスコーチ陣の指導も受けられるというのですから、これはもう参加しないわけにはいきません。前半は、木村コーチの乗せ上手なトークを交えて、ボールを使わない練習から始まりました。練習といっても学校の部活動の基礎トレのようなつらいものでは決してなく、すべてがあっという間に終わってしまった楽しい練習でした。後半は、参加者全員が3チームに分かれてのゲームを行いました。皆さんそれぞれにサッカーの経験の長短が異なり、私のような初心者もいたわけですが、それぞれのレベルで楽しむことができたことと思います。私も天然芝の上に立った喜びで、むやみに走り回りやたらにボールに触ろうとして、とてもサッカーとはいえないプレイでしたが、帰宅するまで足の爪が浮いていることに気付かない(!)ほど、充実した2時間となりました。 荒木 慎二(T)

部員募集中！ 連絡先：宮川弘恵（U）[miyahiroy@f4.dion.ne.jp](mailto:miyahiroy@f4.dion.ne.jp)

## 企画大募集！

### 10月開催スポレク企画へ参加!!

### やってみたいことありませんかあ～？

毎年恒例、体育の日に行われるスポーツレクリエーションフェスティバルが今年も開催されます。2002分フットサルマラソンなどがあったイベントに、今年はなんとボランティアが企画・運営するコーナーでも参加することになりました！そこで企画を募集します。やってみたいことのある人は、ぜひとも企画を事務局までお知らせ下さい。また、運営に参加する人も募集します。みなさんの積極的な参加をお待ちしてまーす！  
企画案をお持ちの方は、簡単な文章にまとめてFAXまたはメールで下記までお送り下さい。（運営参加者も同様）

担当：管理課 宮田 FAX 045-477-5002

Eメール [yu01-miyata@yspc.or.jp](mailto:yu01-miyata@yspc.or.jp)

締め切り：5月20日(火)

第1回の企画運営会議：6月7日(土) 13:00 ボランティアルーム

## 会議報告

平成15年度 第1回運営ボランティアリーダー会議

〔日 時〕 2月2日(日) 13時～17時 317号室

〔出席者〕 木村副場長・中村課長・村本係長・宮田担当 (リーダー) 36名

〔報告〕  
・15年度運営ボランティア、297名(内見学5名)。  
・新リーダー4名、退任リーダー24名、15年度リーダー30名  
・15年度・運営活動スケジュール。3月8日開始～前期12回。  
・活動部署の見直し(エレベーターと4・7階ゲート交換)を調整中。

〔議題〕 1, 「競技場ボランティア心得」「Jリーグ活動マニュアル」の提示。(了承)

2, 15年度リーダー役員選出 互選にて代表・安田氏を選出。役員指名は代表に一任。

〔意見〕  
・ボランティア活動を推進して行く為に見学・運営の合同会議(役員会議)を設けて頂きたい。  
・リーダー会議の内容を全ボランティアに流すことは出来ないか。

平成15年度 第1回運営ボランティアリーダー役員会議

〔日 時〕 3月29日(土) 10時～12時 ボランティアルーム

〔出席者〕 (事務局)宮田 (役員)8名

〔報告〕  
・活動アンケート J活動日の要員不足が目立つ。前期後半：締め切り4月1日。初旬発送  
・異動 中村課長・村本係長、〔4月1日付〕

〔議題〕 1, 役員指名と役割分担

(代表)：安田十四雄 (副代表)：岸本章・大橋靖子(企画)：岸本章・中山正

(記録)：佐藤大治・平川みゆき(渉外)上田敏彦・安田 (会計)大橋靖子・花井玲子

2 活動マニュアルについて 活動を通して確認・点検を継続する。新部署を活動時に報告。

・活動計画 V I P ・記者席の清掃取入れ(前年度リーダー会議の要望)5日実施研修。  
スポレク(10月)ボランティアコーナーの参加(実施の方向)。  
交流会 9月13日または14日、若しくは7月末の予定。

3, プロジェクトVチーム設立経過報告

会議経過及び活動計画、現在までの参加者数と基金について。

# The SHOP

～売店をもっと身近に感じよう！～

競技場内には13社31店舗（常設売店は10社18店舗）の売店があります。前号で3社のご紹介をしましたが今号はダイジェストを含めてすべてご紹介いたします。ご案内のお役に立ててくださいね。（この情報は平成15年3月現在のものです）

## 「スター」

4F北 410(N12付近)



横浜中華街の味をだしている品ばかりです。一度召し上がって頂ければきっとご満足して頂けると思います。ぜひ、スターにお越し下さい。

## 厳選素材の本格的中華！中華街を堪能できるお店

おすすめ商品 五目やきそば 600円 / マーボー丼 600円 / 肉饅頭 300円 / シュウマイ 300円

売れ筋商品 五目やきそば 600円 / マーボー丼 600円 / 肉饅頭 300円 / シュウマイ 300円 / フランクフルト 300円 / 各種ジュース 250円

その他メニュー カップヌードル 250円 /

スナック類 200円～350円 / アイスcream 200円

ひとくちコメント 横浜の競技場にふさわしい本格的な中華のメニューをご用意しております。五目やきそば、マーボー丼、シュウマイ、肉饅頭、どれをとっても厳選された材料を使い、本格

## 売店ダイジェスト (50音順)

「崎陽軒」<3店舗> 4F西403(W16)・5F西503(W15)・5F南508(S15)

シュウマイ弁当でおなじみのお弁当専門。(Jリーグ時は403のみ営業)

「ケンタッキーフライドチキン」<3店舗> 4F西401(W11)・5F西502(W13)・5F南507(S12)

ご存知フライドチキンのお店。カーネルおじさんのノボリが目印。

「ダイショー」<2店舗> 4F東406(E12)・4F東407(E13)

軽食・アルコール・ジュース・お菓子がいろいろ。

「TGS」<9店舗> 5F北517(N11)・5F東511(E12)・6F西601・南602・605・東606・607・北608・611

軽食いろいろ。6Fの売店はすべてココ。(3～4店舗の営業)

「フレスコ」 4F東409(E15)

F・マリノスグッズのお店。(Jリーグ時のみ営業)

「栢屋」5F北520(N15)

“シュートクリーム”というシュークリームが好評。

「マッス」<3店舗> 4F西402(W15)・4F北411(N15)・4F南405(S15)

F・マリノスグッズのお店。でも、南405はアウェイグッズの売店です。(Jリーグ時のみ営業)

「ヤマザキ」<3店舗> 4F東408(E14)・5F東516(E15)・5F北519(N12)

ナビスコカップでおなじみのヤマザキのお店。軽食・お菓子・ジュースがいろいろ。

「横浜龍宮軒」4F南404(S12)

軽食のバリエーションがたくさん。おやつからおつまみまで揃ってます。

## おまけ：ソフトドリンク自動販売機

4F～6Fは西メインスタンド側中央にあります。(4Fは東バックスタンドの両脇にもあります)

7Fは売店がない為、東西南北のどのエリアにも各2ヶ所、計8ヶ所設置してあります。

詳しくはポケットガイドをご覧ください。

Jリーグ活動マニュアルの売店情報とあわせて活用してみてください。きっと、お客様に喜ばれるはずですよ。

# ① いんふおーめーしょん

## 事務局だより

4月1日付で、競技場事務局に人事異動がありました。軽快なトークでお馴染みの中村課長とボランティアと活動を共にしてきた村本係長が異動になりました。そして、後任に緑政局総務課から善家課長をお迎えしました。今年は「新規ボランティアの登録」をはじめニュースがいっぱいです。4月24日には有料見学ツアーが無事にスタートし、ゴールデンウィークにはたくさんの人々が訪れることになるでしょう。また今年度は、横浜F・マリノスの開催試合が年間15試合以上になり、活動機会も増えそうです。それから、10月のスポーツレクリエーションフェスティバルでは、ボランティアで企画して運営するコーナーも年度計画で上げられています。みんなで活気のある楽しい年にしていきたいと思います。

## イベントスケジュール

月	日	イベント名
4月	29日	Jリーグ 横浜 vs 名古屋
5月	4日	チビリンピック準備
	5日	チビリンピック
	10日	Jリーグ 横浜 vs FC 東京
	16-18日	関東学生陸上競技対抗選手権大会
	25日	Jリーグ 横浜 vs 浦和
	28日	東アジア 香港 vs 韓国 日本 vs 中国
6月	31日	東アジア 韓国 vs 中国 日本 vs 香港
	3日	東アジア 中国 vs 香港 日本 vs 韓国
	6-8日	日本陸上競技選手権大会
	28-29日	ファミリーフットサル大会

\*網掛け部分がボランティア活動予定日です。

## 4月～6月のスタジアムツアー開催日 (10:30 12:00 13:30 15:00 スタート)

4月 24日(木) 25日(金) 26日(土) 27日(日) 28日(月) 30日(水)  
 5月 1日(木) 2日(金) 3日(土・祝) 7日(水) 8日(木) 9日(金) 11日(日) 12日(月) 14日(水) 19日(月)  
 21日(水) 22日(木) 23日(金) 24日(土)  
 6月 11日(水) 12日(木) 13日(金) 14日(土) 16日(月) 19日(木) 20日(金) 21日(土) 22日(日) 23日(月)  
 25日(水) 26日(木)

## ボランティア メーリングリストのご案内

リアルタイムの情報交換を行うべく開設されたメーリングリストへ登録しませんか?登録方法は「名前」「ID番号」「登録したいメールアドレス」を[vfe02110@nifty.ne.jp](mailto:vfe02110@nifty.ne.jp) (管理人: 前田哲哉) へ「ボランティアML登録希望」と明記して送信して下さい。

## ★ 編集後記 ★

競技場ボランティア活動も5年目を迎え、今回始めて新人ボランティアさんの採用があり、3月8日のJナビスコップより活動が開始されました。ワールドカップと言う目標がなくなり、ともすればマンネリ化に落ちやすい状況ですが、新しい皆様と共に5年前のボランティア活動も初心に帰って、頑張っていきたいと思えます。更に機関紙「ボランティア」も皆さんからの声をもっと吸い上げ、他の競技場のボランティアの方々とも機関紙で交流を図り、横浜から情報発信が出来ればよいと考えています。 [編集担当: 高瀬 勝]

## 編集委員募集

機関紙「ボランティア」も4年間で12号の発行を終えることができました。今後更に紙面、内容ともに拡充していきたいと考えています。そこで皆様のお知恵と力をお借りしたく編集委員を募ります。編集と言うと難しいように感じますが、プロの機関紙と違いますので、皆さんで集まってガヤガヤとするのが楽しいです。どうぞ気軽に一度お越しください。連絡先は下記まで。

横浜国際総合競技場内 ボランティア事務局  
 電話 045-477-5006

## 平成15年度編集委員名簿 (\*印は新規参加の方)

\*佐藤武弘・\*高木カズ・安田十四雄・栗原智・浅見圭一・橋口正・安部由美・岩松節子・大橋靖子・菅沼 哲也  
 高瀬 勝・島田千尋・緒方二三男・宮川弘恵・片岡節子・井上敦子・佐藤大治・鈴木麗子・山口彰吾

編集・発行 / 〒222-0036 横浜市港北区小机町 3300 横浜国際総合競技場内  
 ボランティア会報誌『ボランティア』編集部 Tel:045(477)5006 Fax:045(477)5002